

ハンドブック
ワンポイント
レッスン

知っておきたい規則とルール

Question

都道府県対抗全日本中学生大会を観戦していた1級審判資格を所持している者です。その時起こった判定について質問させてください。団体戦がインドアで行われ、アンパイヤーは中学生でコート主任(地元教員)が配置されていました。A県選抜対B県選抜の対戦で、B県選抜のボレー(鈍いボールでした。)が、副審の目の前のサイドライン付近に落ちました。副審は一瞬アウトのサインを出しかけましたが、インのサインをしました。

A県選手はそのボールには追いつけずB県のポイントになりました。その直後にA県のプレーヤーから判定に対して正審に質問が出ました。最初にアウトのサインをしたではないか確認をして欲しいとの質問であったと推測されます。質問に対し正審は副審に確認しようとして副審を呼び、正審と副審が協議し始めたのでコート主任が審判台のところに行き内容を確認していました。プレーヤー4名も審判台に近づき判定を待った結果、正審がインのサインを出し再判定が下されました。

その再判定の結果に対しA県選抜の監督からコート主任に質問が出され中断となりました。本部にコート主任が戻り何か相談しているところにB県選抜の監督からマッチを進行するようアピールができました。コート主任がA県選抜の監督に説明に行こうとしたところ、プレーヤーたちがマッチを再開してしまい、そのポイントが決着してしまいました。そこで、本部からレフェリーが出て両監督、コート主任、副審を審判台に呼び、これまでの経緯について説明をし、双方納得してマッチが開始されました。これらの処置について、私が大会のレフェリーとなった時の参考にしたいので解説をお願いします。

Answer

質問に対する対応については、先ず問題が起きた経緯について、その判定は正しかったかどうか、次に打ち返すことが出来る状態であったか、競技規則の条文に従って、監督(プレーヤー)に説明するよう to してください。

今回の事例は、副審の紛らわしいサインによって質問があり、その質問を認めたので、まず「タイム」をかけ、プレーヤーをベンチに戻らせて、正審と副審が協議する事に始まります。

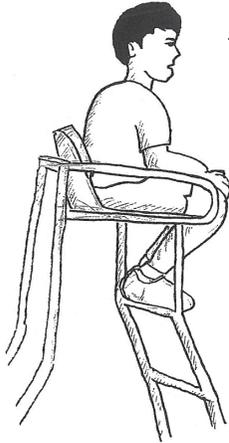
その結果、インの判定を下しています。この時、A県選抜のプレーヤーがボレーの返球が可能であったかが大事な要素になります。この事例は、競技規則第36条(ノーカウント)解説15の1により副審と協議の結果、判定の如何にかかわらずポイントが決定する状況であったと判断したことになります。従ってインの判定で正しいと言えます。次にA県選抜の監督がコート主任に質問をしていますが、この事は、競技規則第40条(異議

の申立て等の禁止)および解説17の1に抵触し、再判定に対する監督の異議の申し立てと判断されても仕方の無いことですが、イエローカードは出ませんでした。中学生が正審ですので質問に対して条文を十分理解して判定を下すことに無理が生じる場合を考え、コート主任が指導することになっています。ところで、このコート主任は異議の申し立てと受け止めず、親切に説明をしようとしたようです。その合間を縫って、B県選抜の監督のマッチ進行のアピールに従ってプレーヤーが勝手にマッチを再開してしまっています。

アンパイヤーの手が届かないところで、不運にも混乱が重なりましたが、指導に入ったコート主任の指示に従

いボレーの再判定の結果を通告した上で、「ノータイム」とコールし、ポイントカウントをコールして再開する事になります。この間プレーヤーが勝手にマッチを再開しポイントが決着しています。ここで、状況を見守っていたレフェリーがこれ以上の混乱を防ぐ上で正審のところに行き、両監督、コート主任、副審を審判台の所に呼び集め、縷々説明をし、プレーヤーが勝手にプレーを再開し決着がついたポイントは無効とした上で、再開の指示となったものです。

貴方が、大会のレフェリーになった時には、質問に対する対応の仕方については、ハンドブックのどの条文に係わるのを見極め、団体戦の場合において説明が必要な質問が出た時は、プレーヤーをベンチに控えさせ、まず監督に説明して、その後プレーヤーに納得させて頂くようにされるのがベターだと考えます。



【関連規則】

競技規則第36条（ノーカウント）および【解説15】1

競技規則第37条（タイム）(2)

競技規則第40条（異議の申立て等の禁止）および【解説17】1

審判規則第7条（アンバイヤーの心得）

ジュニア審判マニュアル

競技規則について

12. ノーカウントになるのはどんな時か？ (1) 13. タイム (2)

15. アンバイヤーの判定に異議がある場合どうしたらよいか？

（質問）

審判規則について 1. アンバイヤーの任務と心得

今はアンバイヤーの判定にかかわらずポイントが決まっているからインの判定をしよう。

